

暮らしの情報

衛生係よの

歯の衛生週間

歯の衛生に関する正しい知識の普及と歯科疾患の予防、早期発見、早期治療を励行することにより、歯の寿命を延ばし健康な生活を送ることを目的として、今年度は、平成三年六月四日から平成三年六月十日まで「歯の衛生」を実施します。

も二十本の歯を保てるように、生涯を通じての歯の健康づくりを進めていきましょう。
特別医療事業
対象者について
平成三年度から、特別医療事業の対象者を次のとおり拡充します。
一、今回対象となる方
昭和六十一年五月以前に水俣病ではないとされた方で、現行特別医療事業の要件を満たす者。ただし、以下の者を除きます。
ア、昭和六十一年六月以降、水俣病の認定又は棄却の処分を受けた者。
イ、認定申請中である者。
ウ、亡くなられた方。
二、申請方法

農作業労務基準賃金について
平成3年度の農作業基準賃金を下記のように決定しましたので、参考として頂きますようお願いいたします。
Table with 4 columns: 作業内容, 金額, 備考, 備考

六月分以後の児童手当(特別給付)を受給することができなくなり、必ず提出して下さい。
計量器検査
今年、三年毎の計量器検定所による計量器の定期検査が実施されます。
検査の対象
天びん・棒ばかり・手動はかり・指示はかり・電気抵抗線式はかり・光電式はかり等、「取引」「証明」に使われる計量器検査の日程及び時間
平成三年六月十、十一日
午前十時から午後三時まで
検査の場所
改善センター

福祉係よの

児童手当(特別給付)の現況届について

受給者の方は、毎年六月一日から同月三十日までの間に児童手当(特別給付)現況届を役場(町民課福祉係)に提出して下さい。
この児童手当(特別給付)現況届は受給者の前年の所得の状況と六月一日現在の養育の状況などを毎年確認するための届です。
もし、この届を出さないと、引き続き受給資格があっても、



五月一日付
役場人事異動
()内は旧職
▽企画課長(建設課長) 篠原保智
▽国土調査室長(兼登記係長)(保育園長) 石田恒義
▽農林水産課長(兼林務水産係長(企画

寄附お礼

より寄付を頂きました。心よりお礼申し上げますとともに、本人の意志に従い有効に利用させていただきます。(敬称略)
寄附お礼
地区 世帯主 故人
古中尾 福本留人 フミエ
浜崎 森進 アイノ
大泊 吉原和文 ミツ
平国下 長濱一郎 サチ
上下門 坂本正満 秀満
古中尾 久村弘喜 ハツモ
辻 平野克幸 繁美

芳志お礼

右のかたがたから町社会福祉協議会へ香典返しとして金一封をご寄附くださいました。この寄附金はご意志に添い有効に利用させていただきますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。(敬称略)

発行/津奈木町/編集/企画課 印刷/水俣旭印刷所

茶摘みも終わって..... 辻高原・茶園



津奈木で唯一の茶園。今年もおいしいお茶ができたことだろう。味も、景色も一級品。それが、辻高原。

6月 カレンダー

- 五日 狂犬病予防注射
六日 成分献血
九日 芦北郡民体育祭(陸上)
総合グラウンド
一〇日 計量器定期検査 改善センター 一一日まで
一二日 六月定例議会 (予定)
二〇日 健康づくり推進大会



平国少年消防隊の通常点検

人口と世帯
5月1日現在()内は前月との比較
人口 5,965 (-16)
男 2,847 (-16)
女 3,118 (±0)
世帯数 1,776 (-3)

地区名	急傾斜地危険箇所数	場所
竹中	2	竹中・城
染竹	2	染竹
浜崎	1	久子
桜戸	1	桜戸
町中	1	日高
新川		
古川	1	古川
大泊	2	蛭子・船泊
中尾	2	大手・金山
古中尾	1	芋川
倉谷	1	北谷
内野	1	松原
上下門	1	高尾
川内	1	小別当
福浦	4	小網代
平国上	1	松葉
平国下	3	宇土・柳迫・合串
日当	2	上免・塩屋
日添	1	村上
小津奈木	3	歌坂・赤松・瀬戸
辻		
合計	31	

雨期にそなえて

災害から身を守るために!!

梅雨入りを間近に控え、次のような準備をしておくことが大切です。

- 一、過去の災害例の調査
災害は必ず繰り返されるので、自分が住んでいる地域で過去にどんな災害が起こったか調べておきましょう。
- 二、危険度の調査
自分が住んでいる周囲の山、川、海岸などについて危険度を事前に調べておきましょう。
- 三、家の外回りの備えを完全に
がけ上やがけ下の家では、ヒビ割れができていないか、また石垣なども事前に点検し悪い箇所があったら修理しておきましょう。
- 四、気象情報に注意
テレビ、ラジオ、有線放送などの気象情報や、防災上の注意事項をよく聞くとともに、
- 五、避難の準備
懐中電灯・トランジスタラジオ・救急薬品を非常袋に入れて準備しておくこと。
避難にあたっては、その時にならなくてはいけないように次の点を調べ、家族全員に徹底させておきましょう。
○避難場所や道順
○避難命令は誰からどのような方法で自分に伝えられるか。
○となり近所との協力体制はできているか。
- 六、危険がせまったらまず避難
危険がせまったら何より早めに避難することが大切です。避難場所は地区の公民館や学校を指定してありますが、局地的な雨が降り続いたら、一応局地的豪雨と考え、嚴重な警戒をする必要があります。
- 七、その他
災害が発生したら、どんな小さな事でも、消防団が役場に連絡し、指示をおおいで下さい。



このような災害から身を守るために...

日頃の訓練の成果を 消防点検

去る五月十九日、津奈木町消防点検が総合グラウンド及びB&G体育館において開催されました。

開会式の途中から雨となり、B&G体育館に会場が変更になって小型ポンプ操法と放水競技は中止になりましたが、諫山寅太郎団長率いる百九十五名の団員が、柳迫勇蔵副団長総指揮のもと、通常点検が行われ、日頃の訓練の成果が披露されました。通常点検の結果は、次のとおりです。

- 優勝 役場機動隊
第二位 平国婦人分団
第三位 第五分団
消防庁長官表彰
(一) 号銀杯(二十五年以上勤続して退職した団員)
元団本部団長 山本 道義
元第五分団団長 坂本 尚規
元第六分団団長 濱田 悟
元第二分団副分団長 長 敏
(二) 号銀杯(十五年以上二十五年未満勤続して退職した団員)
元役場機動隊長 日野 昇
元平国婦人分団班長 野崎 京子
元第一分団団員 高木 淳一
元第六分団団員 松本 芳武
元平国婦人分団団員 野崎ミチ子

日本消防協会長表彰

- (一) 天皇陛下即位記念
団本部団長 諫山寅太郎
団本部副団長 浜田 益行
団本部副団長 柳迫 勇蔵
(二) 親子三代消防団員表彰
荒川亨蔵・荒川隆光・荒川隆広
北岡菊郎・北岡正光・北岡正文
川野諭・川野又男・川野裕司、
門崎善太郎・門崎敬一・門崎功晃、
新立次義・新立和希・新立広、
野崎キミエ・野崎ヒサ子・野崎慶司、
吉野イヌ・吉野順一・吉野晋介、
坂口実・坂口成己・坂口浩二、
(三) 勤続章(勤続三十年以上)
第三分団班長 松田 道明
元第三分団班長 梅崎 正男
勤続章(消防歴三十年以上で分団長の職を一年以上)
元第一分団長 吉野 公敏
熊本県知事表彰
(一) 永年勤続功労章(勤続三十年以上)
第三分団班長 松田 道明
元第三分団班長 梅崎 正男
第四分団長 丸山 勇

- 元第七分団長 篠原 政利
熊本県消防協会長表彰
(一) 感謝状(三十年以上在勤して退職した団員)
元団本部団長 山本 道義
(二) 功績章(勤続二十年以上の団員)
第四分団班長 農山 茂木
第五分団長 山路 英樹
(三) 勤続章(勤続十五年以上の団員)
第四分団副分団長 平畑 伸一
町長表彰
(一) 勤続三十年以上の団員
第四分団長 丸山 勇
(二) 勤続二十五年以上の団員
第三分団副団員 下川 俊男
(三) 一般表彰(感謝状)
下り藤武・吉本末男・神村邦子・津奈木保育園職員・谷口真弓・洲上美穂子・下田やえ子



▲B&G体育館での通常点検

大おきなこいむな!

園児50人

鯉を放流

商工会青年部 野崎義智(会長)主催による鯉の放流が、去る五月十七日、津奈木川の旧役場裏で行われました。
この鯉の放流は、魚が少なくなった津奈木川に、昔のような魚の群れをとりもどすと同時に、環境美化意識を高めるため、毎年行われているもので、今年で四回目となります。

津奈木保育園及び津南保育園の園児五十人が放流。二、三匹づつ鯉が入ったビニール袋を手渡されると、みんな一斉に放流、群れをなして泳ぐ姿に歓声をあげていました。
園児たちによる鯉の放流も今年で四年目を迎えました。梅雨時の大雨などで大部分の鯉が減少しましたが、それでも体長五、六十センチ程度に成長した鯉を、数十匹見かけることができます。

広報五月号でもお知らせしました。

したとおり、津奈木川の一部(町中橋から竹中橋まで)と千代川の一部(中村橋から搦手橋)が禁漁区となり、鯉はもちろんアユやフナ等を捕獲する事は禁じられています。もし、網等で捕獲している人を見かけたら、「獲らないで下さい」と注意して下さい。



鯉を放流する園児たち

美化に一役

役場付近を清掃

環境週間を前に、去る五月十九日、天理教徒の皆さん約百名が、役場周辺および改善センター前の除草作業を行っていただきました。
この日は、あいにくの雨でしたが、子供さんからお年よりまで、カッパを着ながらの作業で大変美しくなりました。
紙面を借りてお礼申し上げます。

休日は何してですか
午前中寝てます。
趣味は...
生け花です。
今一番やりたいことは...



わかもんほっだしもん

8
S44.5.5生れ型
浜田 さおりさん(平国上) 22才 B型
南九州コカコーラボトリング(株)勤務

江戸時代のかわる版

津奈木町誌編集室

貝殻に見る海岸線

ヒマラヤに貝殻があると言えば、信じない人もあるだろう。天神社の後ろの岩に牡蠣殻があったと千々岩頼母氏(故人)が云ったが、恐らく笑う人はいないだろう。今では本町文化財に指定された「浜崎の貝塚」を知らない人はいないし、どちらも同じ高さにあるからだ。
「沖田」という地名は何時ごろから、人の口に登るようになったか。何処から見たら海の中に突き出したような沖田に見えるのか。諏訪宮の前の中尾にある美田が「田中」という地名である。田中から海に近い所は「竹中」であろうか。
「高牟礼」あるいは「高峰」が何時の頃か、津奈木発祥の地であったとすれば、海に出るのに「野首」から「深溝」まで来て見おろすと、「沖田」はまるで海に浮かんで見えたであろう。
津奈木役場町民課前のロビーに掲げられている男島一帯を描いた絵の中の海岸線について考察してみよう。作者衛藤源左衛門が肥後の名勝地を描いて回ったのは寛政三年(一七九一年)頃で、

郡民体育祭

6月9日(日) 9:30開会

総合グラウンドにて
皆さんで応援しましょう!